

星を漕ぐもの - Remboato

nagalu-005/006

現在のジャズシーンにおいて唯一無二のプレイヤー/コンポーザー4人が集結したRemboato。

郷愁感溢れるメロディと映像的なハーモニーが溶け合い、うねり、音の波となる。

身体と魂を震わせ大切なことを思い出させる。

福盛進也主宰レーベル”nagalu”のコンセプト

「流水不腐」を体現するグループのデビューアルバム！

★エスペラント語で「手漕ぎ舟」を意味するRemboato(レムボート)をグループ名に、演奏家としてはもちろん、作曲家としても現在のジャズシーンで最高と言える藤本一馬、栗林すみれ、西嶋徹、福盛進也の4人が結集したスーパーグループのデビュー作です。

★それぞれ共演経験がありつつ、この4人での初となった2021年3月のライブでは、メンバー自身も驚くほどの完成度を持つオリジナルな音楽が生まれました。コロナ禍の中、その透明感溢れる叙情的なバンドサウンドをさらに繊細で骨太なものに練り上げ、2021年夏に満を辞してレコーディング。本作は、音楽が生まれる“驚き”と“喜び”を結晶化させた特別な作品となっています。

★“Nordo (北)” “Sudo (南)”と題された2枚のアルバムには、4人の作曲家の傑作とも言える、日本人ならではの情感を湛えた作品が10曲収められています。互いの曲をリスペクトし、深く理解し合った演奏が曲のポテンシャルを極限まで引き出し、真の日本生まれの音楽を作り上げました。

★4人が紡ぎ出すサウンドは、淀みなく流れる水のように消えゆく音を景色に変え、懐かしい風景さえ新しく出逢ったものと感じさせる、nagaluレーベルのコンセプト「流水不腐」を正に体現するカルテットです。

★本作はレーベルnagaluのコンセプトのひとつである、最新のモノラル録音／ミックスで行われています。福盛進也のディレクションならではの愛のある生々しい空間性を実現させたモノラルサウンドの新たな魅力を堪能できる作品となっています。

nagalu レーベル概要

2020年にドラマー、作曲家の福盛進也により設立されたレーベル。ドイツやアメリカなど世界各地で活躍し注目を浴びている福盛自身がプロデューサーとなり、日本そしてアジアという独特な空気感の中でだからこそ生まれる、新たな音楽の形を発信していきます。モットーとして掲げるのは「流水不腐」。淀みなく流れる水の如く、消えゆく音を景色に変え、懐かしい風景がまるで新しく出逢ったものと思えるような、そんな音楽を目指します。徹底的にこだわった録音は完全モノラルで、生まれつき片耳しか聴こえない福盛の感じる音世界を再現。その唯一無二の音像を追求し、現代の日本とアジアのシーンに新しい風を吹かせる重要なレーベルです。

DISC-1 Nordo

1. Autumn Wind
2. うとうと
3. Realize An Absence
4. Even In Darkness
5. Keep A Beautiful Tree In Your Heart

DISC-2 Sudo

1. 千鳥の空
2. Joy And Sorrow
3. 星を漕ぐもの
4. 風は唄う
5. おかえり

Remboato

藤本一馬 (guitar)

栗林すみれ (piano)

西嶋徹 (bass)

福盛進也 (drums)

[DISC 1] 1,4 [DISC 2] 2 composed by Kazuma Fujimoto (藤本一馬)

[DISC 1] 5 [DISC 2] 5 composed by Sumire Kuribayashi (栗林すみれ)

[DISC 1] 3 [DISC 2] 1,3 composed by Toru Nishijima (西嶋徹)

[DISC 1] 2 [DISC 2] 4 composed by Shinya Fukumori (福盛進也)

Recorded at Sekiguchidai Studio, Tokyo

July 13&14, 2021

Recording & Mixing Engineer: Yuichi Takahashi

Assistant Engineer: Daiki Onozuka

Mastering Engineer: Yasuhiro Yanai

Piano Tuning: Takeshi Miyazaki

Design: Yume Satou

A&R: Masayasu Hanai (hanai studio)

Production Management: Yuji Hirashima (King International)

Produced by Shinya Fukumori